

研究発表一覧

【9月9日】 ※事前のインパクトプレゼンテーション（1分間）の順に並べてあります。

● ポスター発表（研究発表）

	名前	所属先	共同研究者	発表タイトル
1	金子 嘉徳	女子栄養大学	田畑佑佳 鈴木大輔	あいぼう体操を実施する運動教室に通う後期高齢者の骨密度 —S市D団地運動教室参加者の5年間の骨密度変化—
2	鈴木 大輔	社会福祉法人 にじのいえ	川崎洋平 大浦絢子 藤元直美 今井菜津美 戸塚寛子	60歳以上のシニアに対する運動・学習プログラムの効果 —月1回の介入が運動習慣化にもたらす影響—
3	大塚 隆	東海大学	大田実優	実生活に生かす運動の計画の授業づくり試案 —グループでの体操の構成—
4	檜皮 貴子	新潟大学	井上咲子	体づくり運動における専門実技内容に関する検討 —教員養成課程保健体育専修の学生を対象に—

● ポスター発表（実践報告）

	名前	所属先	共同研究者	発表タイトル
1	伊藤 敦子	健康体操教室 ハローフレンズイノア		「瞑想体操」
2	狩野 莉奈	筑波大学	本谷聡 堀口文	世界体操祭 2023 における活動報告 筑波大学体操部“Creative Gymnastics”
3	早野 曜子	自由学園		体操を通じた国際理解 17 th World Gymnaestrada 参加報告
4	大友 康幹	日本体育大学大学院	山口剛史 青木秀並	小学校体育行事における組体操・組立体操の事例報告 —安全性を踏まえた指導を通して—
5	中村 賢	日本体育大学大学院	大友康幹 金澤昂	「関節パキッと体操」 —関節感覚を目覚めさせる準備運動の試案—

● ポスター発表（公募研究報告）

	名前	所属先	共同研究者	発表タイトル
1	野上 展子	神戸医療未来大学		ラジオ体操の効果 —筋硬度と気分尺度に着目して—
2	鈴木 慶子	駿河台大学	小柳将吾 三宅良輔	BREAKLETICS が気分を与える影響

【9月10日】 ※発表順に並べてあります。

● 口頭発表（公募研究報告）

	名前	所属先	共同研究者	発表タイトル
1	早野 曜子	自由学園	三橋綾子 有川愛弓 松浦早希 山田恵子	日本におけるデンマーク体操の普及と変遷について 実践校のデンマーク体操の特徴と培われる身体知

● 口頭発表（研究発表）

	名前	所属先	共同研究者	発表タイトル
1	井上 咲子	新潟大学大学院	檜皮貴子	大学生のロコモティブシンドローム予防を目的とした靴下体操の 介入効果検証 ーロコモ該当者の動作に着目してー
2	今井 菜津美	日本体育大学大学院	三宅良輔	児童期からの健康教育に向けた「児童向けのラジオ体操」の創作 ーラジオ体操の楽曲制作の試みー
3	当山 倫子	株式会社 RiToLu	苫米地里香 嶋田嘉寛	体操史研究における記譜法の開発 ーLanguage of Dance (LOD) に着目してー
4	諏訪部 和也	流通経済大学	大津卓也	マーカーレス動作分析システムを用いた体幹回線動作の評価開発

口頭発表者およびポスター発表者へのお願い

●口頭発表者へのお願い：

- 1) 口頭発表は研究発表のみとなっています。
- 2) 発表時間は10分、質疑応答は5分とさせていただきます。
- 3) 8分で1ベル、10分で2ベルとします。スムーズな進行にご協力ください。
- 4) パソコンをご利用の場合は、出来るだけご自身のパソコンをお使いください。会場では、Macパソコンのご用意しかできません。ご協力をお願いします。

●ポスター発表（研究発表および実践報告）者へのお願い

- 1) ポスターの掲示は9月9日（土）の12:30（受付後）より可能です。
- 2) 第2講義棟の15階ラウンジの指定場所に掲示して下さい。
- 3) パネルのサイズは、縦160cm × 横120cmです。
- 4) テープなどの貼る道具に関しては大会事務局が準備します。

【パネルサイズ】

縦160cm × 横120cm



※ 9日の特別講演後に、ポスター発表者はそれぞれ1分間のインパクトプレゼンテーションをお願いいたします。また、発表時間内は16時30分までポスターの前で待機をお願いいたします。